

元中日ドラゴンズ選手の山崎武司さんと 自転車の交通ルール遵守等を呼びかけ

～一日交通部長を委嘱された山崎氏が岐阜県立岐阜商業高等学校等で啓発～

日本損害保険協会岐阜損保会（会長：柳野幹一郎 三井住友海上火災保険株式会社 岐阜支店長）では、岐阜県警察連携のもと、元中日ドラゴンズ選手で野球解説者として活躍されている山崎武司さんにも協力いただき、12月18日（木）に交通安全啓発イベントを実施しました。

岐阜県は、人口10万人当たりの交通事故死者数が11月末時点で全国ワースト17位（令和7年中）であり、今年中の死亡事故は49件49人と前年同期より6件9人減少しているものの、自転車乗用中の死者が8人と前年同期比+2人となっています。また、来年4月から自転車の交通違反にも交通反則通告制度が適用されることなども踏まえ、岐阜県警察と連携した啓発活動を実施することとし、自転車の交通違反や罰則に関する周知や夜間外出時の反射材着用を呼びかけるチラシおよび靴用反射シールを作成し、岐阜県内の啓発イベント等で配付しました。

岐阜県警察本部では、柳野損保会長から桂川交通部長へ啓発チラシパネルの贈呈や、岐阜損保会の多年にわたる交通安全啓発活動の協力に対して桂川交通部長から柳野損保会長に感謝状が贈呈され、その後、山崎氏への一日交通部長の委嘱式も行われ、桂川交通部長から山崎氏へ委嘱状の授与がありました。

次に、岐阜県立岐阜商業高等学校で交通安全教室が開催され、自転車交通違反クイズでは山崎一日交通部長も高校生と一緒にクイズに参加し、交通違反通告制度が自転車にも適用されることや、反則金の具体的な金額について確認しました。山崎一日交通部長からは、約1,100人の生徒を前に、ご自身の高校時代や、プロ野球現役時代のエピソードを交えて、「努力の必要性や大切さ」について語り、これから大学生、社会人となっていく生徒に対し応援のメッセージを送りました。

最後に、スーパー・マーケットバロー市橋店で啓発チラシおよび反射材を用いた啓発を行いました。山崎一日交通部長から反射材を装着された来店者からは「夜道を歩く時も山崎さんからもらった反射材をつけたい。」という声がありました。

なお、当日は東海テレビ、岐阜放送、CCN、中日新聞社、岐阜新聞社から取材がありました。

当支部では、今後も岐阜県警察等と連携した交通事故防止に取り組んでいきます。



啓発チラシパネル贈呈
(桂川交通部長（左）と柳野損保会長)



感謝状贈呈
(桂川交通部長（左）と柳野損保会長)



一日交通部長を委嘱された山崎氏（中央）



県岐商生徒たちと山崎一日交通部長



パロー市橋店で来店者に反射材を配付



啓発チラシ